



発行日平成 24 年 9 月吉日  
上尾の活性化を考える会

上尾市議会議員 池野 耕司  
上尾市浅間台 4-17-15  
TEL: 048-775-8259  
FAX: 048-773-6357

# こうじレポート No57

9 月定例議会において平成 23 年度一般会計決算、24 年度一般会計補正予算等 17 議案が上程され、認定される。

## 1. 23 年度決算の特徴

歳入……①歳入総額 584.2 億円で前年度に比し 1.6 億円増加している。

②市税は個人市民税の減少に反して、子ども手当負担金、生活保護費負担金等社会福祉費の増加に伴い、地方交付税、国庫支出金が増大した。

歳出……①民生費として子ども手当、子ども医療費、生活保護費の増加により 212 億円となった。

②土木費は、上尾中山道東側地区市街地再開発事業の増加により、前年度より 2.3 億円増の 43.2 億円

③教育費として富士見小学校改築により、前年度に比べて 16.3 億円増の 74.5 億円となる。

## 2. 24 年度補正予算の特徴

一般会計に 267,342 千円の増額補正。その原資は地方交付税、県支出金、繰越金となります。歳出としては民生費 115,384 千円（障害者施設整備費、介護サービス推進事業、民間保育所施設整備等）、土木費 103,495 千円（道路の緊急的な修繕工事）、消防費 13,000 千円（私有地に設置している防火水槽の撤去費）教育費として「市民体育館耐震補強及び大規模改造工事」の請負額 335,685 千円も承認されました。

## 3. 一般質問の概要報告

教育行政全般について質問しました。

内容としては、①児童生徒の将来への意識、②学力向上への取り組み状況、③外国語授業の取り組み、④いじめ・不登校の状況 ⑤就学援助制度の状況 ⑥未納給食費の状況等について行いました。市の答弁、見解について概要を報告します。

●学力について……小中学校とも全教科で全国平均を上回っており、確かな学力の定着が図られつつある。各学校でも言語活動・体験活動の重視と観察・実験でのレポートの作成等による知識・技能を向上する学習を推進している。

●教師の授業力……教師 1 人 1 人の充実、熱意ある授業により本市の教師の指導力は高まりつつあると評価している。教育委員会としても教員が夜間や土曜日に受講出来る「教師力アップ講座」を開設し、教師の研鑽に努めている。

●外国語授業……担任と ALT（外国人指導助手）が一緒に指導にあたる方式で授業の充実を図っている。歌やゲーム、買い物ごっこ等体験的な活動を通して楽しみながら音声やリズムに親しむ外国語授業を行っている。

●いじめ等 …… 過去 3 年間のいじめ認知件数は平成 21 年度 129 件、22 年度 71 件、23 年度 26 件と減少している。内容は「冷やかしのからかい」、「暴力」、「メールでの悪口」、「仲間はずれ」等である。学校がいじめの兆候をいち早く把握し、「いじめのない学校を目指し」各教職員も「いじめは絶対に許さない」という共通認識で指導する。

●就学援助費……小中学校の児童生徒数は減少傾向ですが要援護・準要援護児童生徒は増加傾向にある。制度の周知については毎年全校の児童生徒の保護者にお知らせしている。内容としては遠足、社会科見学、修学旅行、ノートや副読本等の通学用品、医療費、学校給食費に係る費用等が対象である。

●未納給食費……平成 21 年度末、未納校 26 校 未納者 170 人 未納額 2,912 千円、平成 22 年度末 未納校 28 校 未納者 176 人 未納額 3,207 千円、平成 23 年度末 未納校 25 校 未納者 177 人 未納額 2,996 千円であった。未納給食費の保護者に対し、校長、教頭等が家庭訪問し給食費の支払いをお願いしている。教育委員会としても、それぞれの保護者の家庭事情を勘案して徴収に向けた督促を行うように徹底を図っている。